

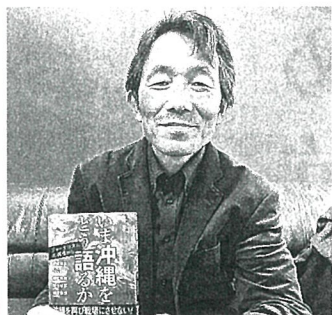
ジャーナリスト5人 沖縄語る 復帰50年シンポ詳録 全国販売

【東京】沖縄の日本復帰50年の節目に、報道の立場から沖縄を捉えた書籍「いま沖縄をどう語るか」(高文研、税別1800円)が全国の主要書店で販売されている。復帰から50年が過ぎても広大な米軍基地が維持され、県民の人権を踏みにじる基地被害が続く沖縄の現状について、県内外のジャーナリスト5人が本土と沖縄のそれぞれの立場で論じている。(東京報道部・照屋剛志)

復帰と同じ年につくられた法政大学沖縄文化研究所が昨年11月、開催した創立50周年記念シンポジウム「いま沖縄を語る言葉はどこにあるか」を詳録した。沖縄問題を取材してきた登壇者がシンポジウムの発表に追記し、内容をより詳しく掘り下げた。

執筆者は共同通信の新崎盛吾さん、元沖縄タイムス記者の謝花直美さん、琉球新報の松元剛さん、TBSの佐古忠彦さん、NHKの鎌倉英也さん。

シンポジウムで司会を務めた新崎さんが9日、沖縄タイムス東京支社を訪



「いま沖縄をどう語るか」を紹介する共同通信の新崎盛吾さん(左)9日、沖縄タイムス東京支社

れて書籍をPR。「それぞれの視点で書かれており、今の沖縄を巡る状況がよく分かる」と説明した。

タイムスからお知らせ

東京大衆歌謡楽 来月31日 うるま

沖縄タイムス社は、東京大衆歌謡楽団具志川公演実行委員会と共催で、「又吉英仁プロデュース 東京大衆歌謡楽団具志川公演」を開催します。富山県出身の兄弟4人組バンドによる古き良き昭和初期の名曲をご堪能ください。

- ▽出演 東京大衆歌謡楽団
- ▽日時 3月31日(日)午後2時開演
- ▽会場 うるま市民芸術劇場(燈ホール)
- ▽料金 3500円、全席自由
- ▽問い合わせ 電話090(2392)

10月の新聞週間 標語募集

4月19日締め切り

日本新聞協会は、10月の新聞週間に向け「新聞の在り方を示すもの」をテ

能登半島地震義援金

県立開邦中学校・開邦高校は16日、能登半島地震の義援金として39万8999円を沖縄タイムス社に託した。

昨年6月の学校行事「開邦祭」で行ったバザーの売上金。高校生徒会が社会貢献の使い道として義援金を提案し、賛同を得た。

生徒会会長の赤嶺琉久さん、副会長の稲嶺成朋さんと太田花音さん、野村幸義教諭は「一日も早く安心な生活を取り戻せるよう支援したい」と語った。

開邦中高 39万8999円託す バザー売上金



義援金を沖縄タイムス社に託した開邦高校生徒会の(左から)副会長の稲嶺成朋さん、会長の赤嶺琉久さん、副会長の太田花音さん、野村幸義教諭(16日)

難病支援 来月2日イベント

那覇・宮古・八重山とZoom

県難病相談支援センターアンビシャスは3月2日正午から、希少・難治性疾患の患者団体の活動などを紹介するイベント「沖縄RDD2024」を開催する。会場は那覇市の県総合福祉センターと宮古保健所、八重山保健所の他、オンライン(Zoom)で開く。

イベントで、関係機関による支援の紹介や質疑応答なども行う予定。同センターの大浦清和さんは「疾患のある患者とその家族に新たなつながりが生



県難病相談支援センターアンビシャスの照野名通さん(左)と大浦清和さん(右)16日、那覇市・沖縄タイムス社

まれるきっかけになれば」と話した。参加無料。会場、Zoomとも事前申し込みが必要で締め切りは25日。申し込みはQRコードから。問い合わせはアンビシャス、電話098(951)0567。



タンチョウ 恋の季節

北海道東部の鶴居村

北海道東部の鶴居村にある「鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ」に、国の特別天然記念物タンチョウが今年も大挙している。繁殖期前の「恋の季節」で、雄と雌が向き合っ翼を広げ、首を曲げ伸ばししたり軽やかに飛んだりする「求愛ダンス」も見られた=写真。



BSフジ 8 03-5500-8811

WOWOWプライム 9 0120-580-807

BS11 イレブン 11 03-3518-1877

BS12 トウエルビ 12 03-5468-2122

BS松竹東急 260 050-3528-6319

BSよ 0570-0